

# 狭山市立学校給食センター (入間川・柏原)

—各種調査結果及び前提条件について—



入間川学校給食センター



柏原学校給食センター

令和5年3月

# 資料目次

- 1 施設調査結果及び概要報告・・・・・・・・・・・・・・・・P.3
- 2 児童生徒数から見る今後の配食推移について・・・・・・・・P.4
- 3 各種コスト、事業費の試算の前提条件について・・・・・・・・P.5

# 1 施設調査結果及び概要報告

## 調査結果及び考察

### 【調査所見】

両センターとも、建物全体としては、日常のメンテナンスも含め、概ね良好に維持管理されている。

緊急に改修が必要な箇所は認められないが、外部では経年による外壁・塗装の退色・屋上防水層の老朽化などがみられ、内部では使用頻度の高い部屋・通路に壁の破損が若干みられた。

床の排水溝については塗変えを終えたばかりで、新設と同じ状態である。

また機械設備・電気設備についても同様に、一部機器について破損・不具合が確認できたが、全体的には良好に維持管理され正常に機能していた。

現時点では直近での大規模修繕、改修工事につながるような所見は認められなかった。

厨房器具については提供を受けた調理機器リストにより修理履歴を把握するとともに、目視による調査を実施した。併せて、修理履歴と業者ヒアリングに基づき、物理的な耐用年数を超えた機器のリストアップを行った。経年による劣化以外に、大規模な修繕、コストに影響を及ぼすような状況は確認されなかった。

### 【電気設備について補足】

電気設備の現況について、外観目視及び設備点検結果から精査を行ったところ、経年による劣化、誘導灯設備、配線器具、電話機の一部について破損、不具合等が確認されたが、全体的には良好に管理され正常に機能しているものと考えられる。

※詳細については、配布資料3「学校給食センター改修箇所等調査資料」をご参照ください。

## 2 児童生徒数から見る今後の配食推移について

### (1) 施設毎の配食提供可能数と現状

単位：1日あたり

施設No	施設名称	提供可能食数	R4年度提供数
①	入間川学校給食センター	4,500食	約4,400食
②	柏原学校給食センター	3,500食	約2,600食
③	堀兼学校給食センター	3,800食	約3,300食

### (2) 今後の配食数推移

※狭山市人口ビジョンから推計

	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年	令和12年	令和13年	令和14年	令和15年	令和16年 未
入間川	4,320	4,204	4,093	3,983	3,877	3,773	3,674	3,577	3,483	3,392	3,303	3,216	3,130
柏原	2,677	2,606	2,536	2,469	2,404	2,340	2,278	2,217	2,159	2,102	2,046	1,992	1,941
堀兼	3,303	3,212	3,123	3,037	2,953	2,871	2,792	2,715	2,640	2,567	2,496	2,427	2,377
合計	10,300	10,022	9,752	9,489	9,234	8,984	8,744	8,509	8,282	8,061	7,845	7,635	7,448

### 3 各種コスト、事業費の試算の前提条件について

#### (1) 建物等の維持修繕の内容

改修時期	主な改修内容
6年目改修	屋根、床、開口部等 建築工事 空調設備等 機械設備工事 照明等 電気設備工事 厨房器具等更新
11年目改修	屋根、床、開口部等 建築工事 空調設備等 機械設備工事 照明等 電気設備工事 厨房器具等更新
15年目改修	屋根、床、開口部等 建築工事 空調設備等 機械設備工事 照明等 電気設備工事 厨房器具等更新

## (2) 事業コストの試算のための業務項目及びその内容

項目	業務内容
調理運営	給食調理、給食配送回収、洗浄残滓処理業務
建物・機器維持管理業務	建築物保守管理、厨房機器等管理、警備保安、外構等管理業務 (業務運営上の軽微な補修を含む)
修繕	建物、機械設備、電気設備修繕、厨房機器・食器食缶等更新
その他	協議会等運営、報告書等作成業務

※現在の劣化状況や経年劣化等により、必要最小限の保守・修繕が実施された場合に、建築物の耐用年数まで大規模修繕（建築物の躯体等の改修工事を伴うもの）が必要とならないことを想定。